

学校関係者評価

【確かな学力をつくる活動】

- ◇ 前年度に続き、コロナの影響で、zoomでの授業導入もされ、先生方のご苦勞に感謝の日々でした。コロナが落ち着いた後も、今後はこのような携帯の授業も増えていくのかと思うと、人とのつながりが減ったり、理解度がうまく伝わらなかったりもしていくと思うと、便利になる一方、さびしさも感じます。やはり小学校ぐらいまでは、お互い顔をつきあわせて行う授業がいいと思います。
- 授業を見ていないので、家の子の様子からしか述べられませんが、先生方は細かいところまで子どもをよく見て指導していただき、大変感謝しています。子どもも学校が大好きなようです。
- ◇ 保護者の回答を見ると、子どもたちの読書量に対するとらえ方が、子どもたち本人と先生方と開きがあるように思われ、気になります。

勉強というだけで「嫌だな」と思う子どもも多くなるかと思えます。その中で、「わかる」という経験を積み重ねていくと勉強が楽しいと思えるようになるんだらうと思うのですが、、、。それを教えるのは家庭では難しく思います。
- 授業参観に行くと、様々な工夫がされていて、いつも感心させていただいています。いつもありがとうございます。
- ◇ 5項目の内、半数以上の項目で目標達成ができなかったことは残念である。特に、友達との関係で自分の意志ををしっかり伝えることができていると考えている児童が半数前後いることは、コロナの影響が少なからず影響しているのか。
- ◇ タブレット使用の授業は、児童にとってもう少し楽しく活用しているのかと思ったが、意外である。
- 自ら進んで学習に意欲のある児童が半数以上あったことは、頼もしい限りです。
- ◇ 全国的に毎回福井県の教育レベルは上位に位置しています。先生方のプレッシャーも大変なことと思います。どのような教育指導をされているのかわかりませんが、クラスの中をグループに分けて対話的な学習を積極的に取り入れていってほしいのではないのでしょうか。（現在も実施中）

【豊かな心をつくる活動】

- コロナ禍の中にもかかわらず、学校行事で大関フェス、自然教室、修学旅行など、さまざまな行事を学校側が計画・実施していただき、子どもたちは経験を通して多くのことを学べたと思います。ありがとうございます。
- ◇ マスクをしていることもあるのか、あいさつがあまりできていないと考えている保護者がいる様子。家庭、学校、地域がもっと声かけ（あいさつ）を積極的に進めていければと思います。
- ポジティブ教育はすごく素晴らしいと思いました。どんどん取り組んでいただきたいし、家庭でも取り組めることがあれば教えていただきたいです。
- 異学年交流について、幅広い学年の子と接することができるのは小学校だけなので、すごくよい経験ができると思います。
- 様々な活動をされていて大変ありがたいと感じています。もう少ししばって活動してもよいのではないかと思います。
- ◇ 8割近くの児童が学校生活を楽んでいるようで安心しているが、スクールプランの目標と比較すると低いので、目標が高い？（先生の思いは理解できます。）のかと思います。ただ、縦割り活動の楽しさが少し低いので気がかりです。（コロナ禍の影響が少なからずあると思われる。）
- ◇ 道徳教育はいつの時代でも必要です。授業を通しての教育も必要ですが、その都生活する中での教育も必要ではないのでしょうか。

【健康な体をつくる活動】

- 学校保健委員会からの報告をしていただき、取り組みがよくわかりました。さまざまな保健指導や「にこいきカード」を使った子どもたち自身が目標に向かって取り組ませたりするなど、さまざまな努力をしてくださり、ありがとうございます。心身共健康な子どもたちが育っていると思います。
- ◇ コロナで、遊び場所や活動範囲がとても狭い場所に指定されたため、十分のびのびと体を動かせなかったり、リモート授業などで家で不規則な食事体制になったりしたのも、肥満児を増やす原因になったのかもかもしれません。コロナがおさまると改善していくと思われます。
- 学校保健委員会の報告書を受けて気になったのは、「肥満」のところでした。この数値はたまたまなのか、何か理由があるのか、追跡が必要かもしれませんね。
- なにか目標を定めて取り組むことは、やる気が増して良いことだと思います。肥満防止のため楽しみながら体を動かすように考えていただきありがとうございます。
- ◇ 「常時、家庭でも」となると、バタバタしていきなり取り組むことができないが、「〇〇週間」などと設けていただけるのはありがたいです。

この項目については、家庭での取り組みが大切であることから、保護者との情報共有により一層工夫をしてほしい。特に身体面での肥満度高については、特定の児童の数値に影響されているからか、極端すぎる数値であり、今後の健康に悪影響が出ないよう保護者と一体となって取り組んでいただきたい。
- ◇ このような詳しい保健委員会資料を拝見して、我が家のことを改めて考え直しています。
- ◇ 肥満度が気になりますね。

学校でもそうですが、やはり家庭での健康管理は学校以上に必要だと思います。健康な体の取り組みは大変重要だと思います。

【家庭・地域との連携を深める活動（きらきら田園大関の学校）】

- 田植えから収穫、もちつき、また、野菜作りからコミセン連携の朝市などは、地域住民の協力があればこそその活動で、この大関のアットホーム的土地柄ならではの活動ですね。大いに盛り上がり、子どもたちもたくさんの発見を経験でき、地域の方々の温かい心に触れ、大きく成長できたと思います。今後も可能なら、このような素晴らしい活動を継続していただくと有り難いです。
- 学校側からの情報提供はよくしていただいています。有り難うございます。
- ◇ 子どもたちが「コミセン」や「まち協」などの事業にいっぱいかかわってくれています。その後押しを先生方が積極的に取り組んでくれています。
- 地域の方々と接する機会を、このコロナ禍で工夫し、取り入れていただき嬉しく思います。地域との接点があることで、この大関で生まれ育ったことを良かったと思ってもらえるのではないかなと思います。
- ホームページ（ブログ）をよく拝見しております。頻繁に更新していただき、大変楽しみになっています。大関小学校と地域の距離が近くなって非常に良いと思います。
- 地域とのつながりの中での活動はすばらしいと思えます。この地域と協力し合ったという経験が必ず児童の将来に生きてくると思っています。
- 地域とのかかわりが楽しいと感じている児童が8割近くいらっしゃることは、地域人として嬉しく思います。今後も出来ることがあれば、お手伝いさせていただきます。
- 登下校の挨拶もできています。
- 体験学習として、地域での「まつり」とか「イベント」に積極的に参加が必要だと思います。それによって、地域の方とのふるさと愛が芽生えてくると思っています。

【その他】

- 日頃の先生方のご苦勞、いただいたたくさんの資料からもうかがえ、本当に頭が下がる思いです。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。
 - ◇ 全天候型の中庭コートは傷み具合がひどく、早急な対応が必要かと思えます。費用のこともあり、いろいろな視点で方策を考えていかなければと思います。
 - 先生方には、いつも子どもたちのためにご尽力いただきありがとうございます。私も保護者として地域の者として、協力させていただきますので、今後ともよろしくお願いいたします。
 - ◇ 評価となると、課題点ばかりの記載となりますが、一地域住民として学校と地域との関係は市内ピカー（イチ）と感じています。これからコロナも5類分野となり、少しずつマスク着用も緩和されてくると、児童同士、児童と先生との関わりももう少し顔全体が見えるオープンな関係になることを望んでいます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。
 - 大関っ子、元気でいつもパワーをもらっています。日々の先生方に感謝します。
 - うまく表現できませんが、先生方をはじめ学校関係者の方も、一生懸命仕事をされています。健康等に十分気を付けてください。
 - ◇ 冬季で集団登校する地区が少ないからかもしれませんが、集団でまとまって登校している様子が無いように思いました。低学年、高学年がバラバラで30mくらいに間延びして登校しています。誰が班長でリーダーシップをとっているかも判断できないような、リーダーをなくした集団登校の様子でした。本来なら、班長と副班長が班員を前後ではさんで列が乱れないように、低学年の児童が取り残されないように面倒見ながら登校するべきだと思います。
 - ◇ 上級生が下級生の面倒をみてあげて、下級生は上級生のいうことをきく。この何気ない、普通の生活が中学や高校、大人になってから役に立つスキルになります。新入生が入学した際には先生方やPTAで登下校の指導をお願いします。PTA主体となり、従来活動していた見守り隊を復活させ登下校の指導を検討してもいいかもしれません。
- ・・・肯定的意見 ◇・・・来年度に向けて